

M197 エコーガイド静脈穿刺トレーナー



SAKAMOTO MODEL
CORPORATION

ユーザーズマニュアル (170213)

－ INDEX －

●はじめに／もくじ	1
●目的／内容／使用手順	2
●取扱上の注意／保管方法	3

！ ご注意

商品到着時、すぐに本体と付属品を御確認頂き、不備、破損等ありましたら弊社または販売店まで御連絡頂けます様お願い申し上げます。

株式会社坂本モデル



はじめに

この度は弊社商品 エコーガイド静脈穿刺トレーナー をご購入頂きまして誠に有難うございます。

商品を長く正しくお使い頂くために本ユーザーズマニュアルをよくお読みいただきご使用下さいます様お願い申し上げます。

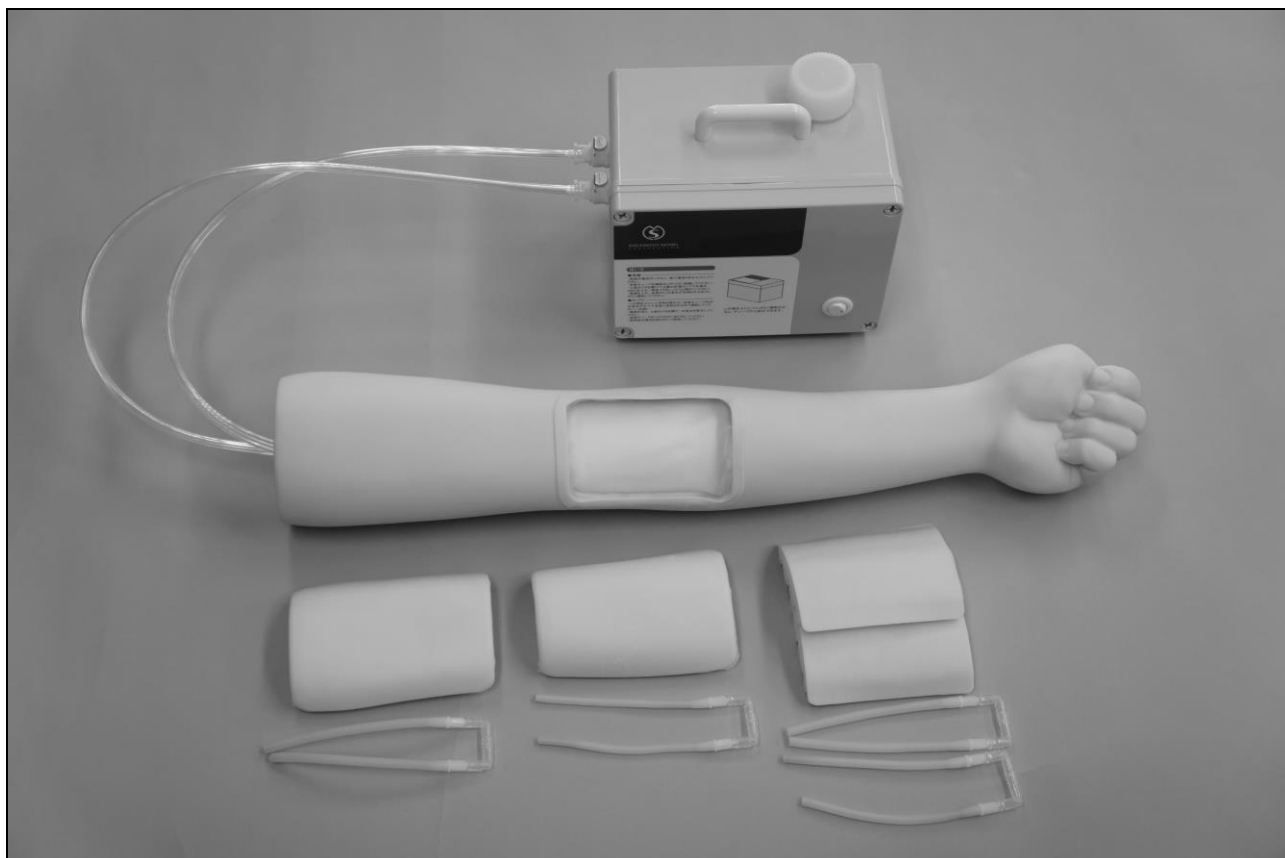
尚、商品出荷時製品の点検は十分に行っておりますが、商品到着時すぐ開梱し、本体及び付属品の不足、破損個所等が無いか点検して下さい。

もくじ

はじめに／もくじ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
目的／内容／使用手順・・・・・・・・・・・・・	2
取扱上の注意／保管方法・・・・・・・・・・・・・	3

目的

- 1 前腕部と肘窩部の静脈エコー観察
- 2 エコーガイド下での穿刺手技
- 3 静脈穿刺

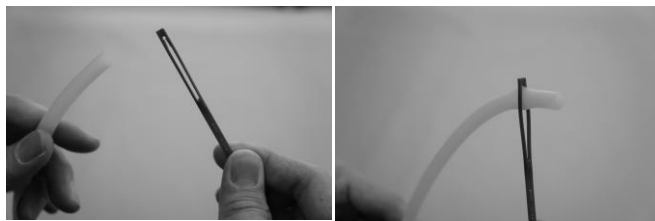


内容

- 1 本体腕部×1体
- 2 ポンプボックス×1台
- 3 エコー用注射パッド(A)×1個
- 4 エコー用注射パッド(B)×1個
- 5 穿刺用ノーマルパッド×2個
- 6 M197用血管チューブ×4本
- 7 血管通し棒×1本

使用手順

- 1 注射パッドに血管通し棒を用いて、血管チューブを注射パッドへ通してください。
※注射パッドAにはAの血管（φ6mm）、注射パッドBにはBの血管（φ5mm）



- 2 本体腕部の血管チューブをコネクター（手首側）に取り付けてください。
次に、本体腕部（上腕側）の差し込み口にコネクタ部を差し込み、注射パッドを本体腕部に取り付けてください。
※注射パッドAは腕のAに、注射パッドBは腕のBに取り付けてください。



- 3 本体腕部（上腕部）より出ている血管チューブをポンプボックスの接続コネクター部に接続してください。



- 4 付属の計量カップで水を200CC量り（ポンプ容量200CCの為）ポンプに注ぎ、電源をONにし、チューブ内に水を循環させたのち、実習を行ってください。

片付け

- 1 ポンプボックスを寝かせ、スイッチを入れ、血管チューブ内に残っている水を循環させ抜いてください。
- 2 ポンプボックスの電源を切り、水を捨ててください。
- 3 使用手順1～3で取り付けした血管チューブや注射パッドを取り外してください。

取扱上の注意

- 1 長期保管時には注射パッドから血管チューブを抜いて保管してください。
- 2 数回使用毎に血管チューブは交換してください。
(別売り：交換用血管100本、、、、¥15,000ー)
- 3 注射パッドにマジックやインクは使用しないでください。
深く染み込み、取れなくなる恐れがあります。
- 4 血管チューブの接続が不完全だと外れて水漏れの原因となります。
- 5 保管時には血管チューブ及びポンプ部の水を完全に抜いて保管ください。
故障の原因となる恐れがあります。
- 6 本製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。

株式会社坂本モデル



本社	〒606-0865 京都市左京区下鴨東高木町34
	Tel 075-701-1135
	Fax 075-722-5638
	URL http://sakamoto-model.co.jp
	E-Mail info@sakamoto-model.com
大阪工場	〒562-0035 大阪府箕面市船場東1-9-29